

日立シニア会

第9号

平成13年4月12日

大みかゴルフ日立シニア会会報



コースからの風物詩 “茨城キリスト教学園”

日立シニア会よ永遠なれ

藤本 裕



21世紀の幕開けを皆さんと共に歩み始めることができたのは、真に幸せと思っています。

世紀の移り目に当り、激動の20世紀の歴史と新世紀の夢が語られていますが、今年にはゴルフが日本に上陸して100年目になります。大正から昭和にかけて普及し、大みかGCが開場した昭和11年頃にはコースは71でしたが、今はこの狭い国に2400を越え、利用者は年間1億人前後とも言われ、ゴルフの繁栄と大衆化は全く驚くばかりです。

日立シニア会では会員が500人、コンペの参加率40～50%という盛況で、こんなゴルフ親睦会は珍しいのではありませんか。今後も健康でゴルフを楽しむOBは増える一方だし、シニア会は益々発展することでしょう。

私が入会したのは昭和40年頃で、もう35年になりますが、ハンデ27という三流メンバーです。最近では120叩いて悔しがり、こんな筈はないと思ひ直し、体調と相談しながら出掛けています。昨秋の文春に、同世代の中曽根元首相が「ゴルフができなくなった時は我が人生の終りと思う。ゴルフとは不思議な魔力のある競技なのである」と書いていますが、私もそんな魔力に囚われています。しかし、もう納めの時が近づいているようです。

会員の皆さん！ 大みかGCを守り、日立シニア会を永遠に伝えましょう。

あれから七年 スコアなど問題でない

A組 小林 昭



鳩尾から真直ぐに切り下げられた傷痕。朝夕と深夜、看護婦は見脈し、濃褐色の薬を塗り、ガーゼを取替えてくれる。腹に腹腔水用ドレン、鼻にゴム管、腰元に小水袋、腕には点滴台からの細い管。オペの翌朝には、点滴台と七つ道具をつけた仮院内を歩けと云う。上半身を起こす際腹筋が痛む。200歩ぐらいで顔に汗。人為的に動かした内臓を、自然に然るべき場所に落ち着かせるためだと云う。

疲れてベッドにそろりと仰向けになる。眼に映るのは、真白で無表情な天井のみ。これで好きな旅行も、ゴルフも出来なくなってしまった。これから先どう生きて行けばよいと云うのだ。失意と不安が止めどなく去来する。唯ひとつ、外科手術は眼に見えて結果が自覚出来るのが救いだ。体重は18kgも減る。

7ヶ月後、旧職場からゴルフの誘い。足手纏いと渋る私に、中途棄権でも良いと云う。クラブの黴を拭い、勇を鼓して日立ゴルフ場へ。腹筋を庇ってのお嬢さんゴルフ。心配の足の痙もなく、体重減のご利益で体も以外と軽い。グロスで112、スコアなど問題でない。球を打てる事こそ最高の有難味だ。球友、緑芝、全てに感謝あるのみ。ゴルフ万歳。

長寿をめざして

A組 川崎 健嗣



ある痴呆研究グループが、首都圏（一都四県）に住む、百歳以上のお年寄り819名について、平成三年にまとめた報告書によると、その97%の人は、年齢相応の前痴呆（小ボケ）症状が認められたが、残り3%の人は、むしろ「異常に頑健だった人」たちで、その生活実態は共通して次のようであったという。

- ◇感性が豊かで、生きがい、趣味をもつ。
- ◇時代の移り変わりに敏感で、関心度は大。

- ◇友人との交際を好む。
- ◇新聞テレビを見る（ニュース・スポーツ）
- ◇普段から足腰を鍛えている。
- ◇食べ物は乳製品、肉類を好み、大食傾向。
- ◇努力家、勤勉家。

波乱に富んだ日本の近代社会の中で、一世紀以上をたくましく生き抜いてこられた事に敬意を表すとともに、「こんなふう生きれば、ボケずにカクシャクとした長寿を全うできるのだよ」と、私たちに教えてくれている事に思いをいたし、ゴルフを通しての交遊や学習などを柱として、先人に劣らぬ長寿実現をめざして、日々精進して行きたい。

ゴルフ雑感

B組 梅津 俱巳



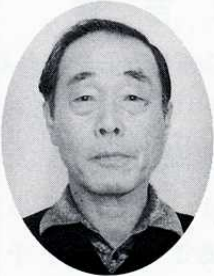
私がシニア会に入会して間もなく、先輩Nさんの書かれた「大みかコース攻略法」という資料を頂いた。Nさんの長い経験をもとに記述されたもので、基本的な技術論は勿論、メンタルな面も述べられた貴重なものだった。この資料は単に大みかコースを良いスコアで回るための方法論ではなく、ゴルフへの取組姿勢も述べたもので、私は冷水を浴びせられた気がしたものだ。

私のゴルフスタイルはロング・ミドルはドライバー、2打目ウッド或いはロングアイアンで、悪くともボギー、あわよくば・・・でホールアウトしたいとの思いでプレーしていた。ティーショットのミスは次打で挽回出来るとの思いから“エイ!! ヤッ!!”と距離中心にクラブを選択したものである。その結果は同じミスを繰り返し、無残な結果となるものだったが、永年のゴルフスタイルはなかなか切り替えられるものではなかった。頂いた資料を読み返しなが、ゴルフは飛距離だという幻想に囚われていた過去に反省しきりである。

私は昨年体調を崩し健康回復に努めているが、人間の健康とは如何に脆いものかを味わった1年だった。いまは万全な体調を取戻し、緑の芝の上に立ちたい思いで一杯である。

脱健康ゴルフ

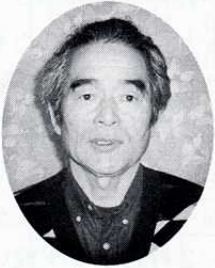
B組 皆川 公



ゴルフと囲碁の予定のない日は、いつも家に居る私を見て5歳になる孫が「おじいちゃんのお仕事は？」ときた。即座にアマチュアゴルファと答えたかったが、目の前にあるパソコンを操作するのが仕事と返答した。孫は丸が四つあるお年玉が欲しかったので心配してくれた様だ。年金生活者とは云えなかった！ 定年になり平日ゴルフを健康で満喫できる幸せを、口うるさいかみさんに感謝しつつ白いボールを追いかけています。ラウンド数と共に平均ストロークも毎年少なくなってきているのが楽しみです。現在はゴルフ中心の生活で、連日のプレーでも仲間から誘いがあれば参加しています。副会長の鈴木三郎さんから常にゴルフは2打目を大切に！ とアドバイスされ、それに加えてメダルの採れるパットの大切さを常に念頭に置いています。(ボールを前にすると忘れてしまいますが) 理解していてもその通りに実行できないのがゴルフであり、それがあからいつまでも追究し続けられるのかも知れません。体の調子が悪い時でも我慢してゴルフをやりと治ってしまう元気をいつまで持続できるのか？ その為の体力作りとして、3年前から日立の繁華街を中心にウォーキングを続けています。グラウンドを何回も廻るより変化があつて面白い。(勿論小雨決行) 健康作りの為のゴルフと云うよりもゴルフの為の体力作りかも知れない。今でもゴルフのある前日から子供の遠足気分、胸の高鳴りを感じるが、いつまでも息の長いプレーヤーでありたいと思います。(陰の声……何才までプレー出来るのか)

大みかゴルフクラブ礼讃

C組 橋本 勇二郎



何の取り得もないアバリッジゴルファーではあるが、私のゴルフライフは大みかに始まり大みかで終わるように思われる。今では墓場までお世話になるのではと考える。約30年前ゴルフを始めて約1年で優勝して、立派な銀カップを戴いた時の感激、管理人の人見さんや諸先輩に厳しくマナーを躰けられたのも懐かしい思い出である。大みかのメンバーとして他のゴルフコースでも恥ずかしくないようにとの教えだった。

大みかコースはつまらぬと馬鹿にする人をよく見受けるが、山側にさえ打てばフェアウエーをキープできる山岳コースに比べ両サイド松林の大みかの何と変化に富んだ戦略性の高いことか、幾度挑戦しても2番、5番では完膚なきまでに叩きのめされる。実に攻め甲斐のあるコースだ。彼らの譚言はイソップ物語で「酸っぱいブドウ」と冷笑する狐の寓話を思い出させる。

猛暑でも涼しいシーサイドコース、近距離、安いプレー費、いつも心優しく親切な従業員の方々、美味しい昼食と生ビール、気の置けない友人との楽しいプレー、まさに大みか万歳である。副次的に交友も深まり、健康で豊かな老後生活をエンジョイできるのも大みかがあればこそである。他人の作ったデポットにも土をまき、コースを愛しながらいつまでもお付き合い願いたいと切に念じている。

この頃思うこと

D組 下田 吉秀



この頃思うこと。なんといっても体力の無さを痛切に感じることである。大好きなスポーツをするにも30分と連続してられない。若いころはあらゆるスポーツに挑戦し、またそれなりの努力もした。北海道で生まれたのでスキー、スケートではちょっと自信があった。入社1、2年の時だったと思うが、茨城県から初めてスケートが国体に出場することになり、予選会が日光で開催、自分も何種目かに応募してしまいました。国体出場を目標に連日の早朝、夜間練習、不思議と疲れていなかったことだけ覚えている。そんな事を思い出し、ランニングを始めたが5分も続けてられない。それからは朝夕こまめにランニングしようと心に誓ったが、今までの慣れた生活に新しいカリキュラムを加えることは、なかなか難しいもので、心にまで誓ったことが三日坊主で終るのである。JR駅から自宅まで4キロ弱、この区間を歩いて帰ることにした。暑い日は汗を流しながらの40分間の道程は、ランニングに比べるとたいした運動量ではないが、疲れを感じるのである。日立シニア会に入れて戴き、せめて二日間位連続プレイが出来るように、どこまでだったら出来るのか、体力作りを自分なりに考えてみたいと思う。

MY DRIVING RANGE (私の行きつけ練習場ご紹介)

紹介者 吉田善一

大森台ゴルフセンター

常陸太田市大森町936-11

日立方面からは、国道6号線石名坂バス停の信号を左折し、真弓ヶ丘ニュータウンに向かって2.9km、常陸太田からは、川中子の信号を左折して1.7km。正面に阿武隈山脈の最南端風神山の眺望を配し、四季折々の風光は開放感とゴルファーの気持ちを否応なしに和ませます。

300ヤード打放し全60打席にオートセッターを設置打ち出しから約100ヤードが軽い打ち下しでその先が平坦になっている為、打球の落下地点が確認できクラブ毎の距離感を養うのには最適。もちろん、バンカー、パターの練習場もある。

その他、ゴルフスクールが開校(月、火、水/毎週)されており、初心者から上級者まで松尾プロの懇切丁寧な個人レッスンが好評。

また、月曜日を除き、早朝割引(5~9時まで14球/100円)で練習できるのも魅力のひとつ。

一方、日立南ICまで車で5分程度と地の利に恵まれており、遠出のゴルフでも当日の調子を確認して行く人が多く、常に賑わいを見せておりお薦めの練習場である。

営業時間 5:00~22:00



表紙写真説明

茨城キリスト教学園

本学園は、昭和22年キャンパスとして、日立製作所大みかゴルフ場を分割し、初中等英語を教えるシオン学園夜学校を開校したことによりスタートした。

翌年、財団法人として、シオン学園高等部を設立、昭和25年に短期大学、昭和42年大学、平成8年に大学院設置が認可され、大きく発展してきた。

学校法人・茨城キリスト教学園として、小学校を除く教育施設を有し、在学者は平成12年現在、幼稚園、中学、高校、短大、大学、大学院を合わせ、外国からの留学生180人を含め、総数4000人を越える学生、生徒が学んでいる。

学園の教育理念は「キリスト教精神に基づき、真理を追究し、広く社会の発展と、世界の平和に貢献する人間の育成」である。

シオン短大の創設者で、初代学長であったアメリカ人の、ローガン・ファックス氏は日立市の特別名誉市民章を贈られている。

競技会成績

◎第162回競技会成績

H12.9.28

於 日立ゴルフクラブ

優勝者のことば

☆A組	G	H	N	新H
優勝 藪田 太郎	101	33	68	23
準優勝 坊坂 明	86	15	71	12
3位 結城 正康	94	21	73	19
B G 青木 忠	85			



藪田 太郎

はからずも優勝させて頂きました。帰宅後商品券の意味のわからぬ小学1年生の孫娘が副賞に頂いたパターの正札を見て「15000円だ！すごい」とほめてくれました。

☆B組	G	H	N	新H
優勝 角田 啓輔	85	17	68	10
準優勝 佐藤 清仁	87	17	70	13
3位 名久井徳弥	92	21	71	18
B G 大島 俊彦	84			



角田 啓輔

天候と良きパートナーに恵まれて、優勝する事ができ、青木、梅津、桜井さんに感謝致します。今後も新ハンディに恥じない様精進いたします。有難うございました。

☆C組	G	H	N	新H
優勝 志村 浩道	81	15	66	7
準優勝 下堀 幸夫	89	23	66	14
3位 藤田 昭	81	14	67	8
B G 志村 浩道	81			



志村 浩道

今まで一度はこの会で優勝したいと願っていましたが、今回夢がかない、大変嬉しく思っています。

☆D組	G	H	N	新H
優勝 国谷 啓一	89	26	63	14
準優勝 五嶋 将	89	24	65	14
3位 小林 啓治	84	17	67	11
B G 渡部 正義	80			



国谷 啓一

日頃スタート直後の数ホールでくずれるのですが、今回は同伴の橋本、皆川、木暮さんとの和気あいあいのプレーに恵まれ、初優勝できました。有難うございました。

◎第163回競技会成績

☆A組 H12.11.9	G	H	N	新H
優勝 笠井 大史	89	17	72	14
準優勝 宮田 賢	100	28	72	24
3位 栗原 誠	94	20	74	18
B G 笠井 大史	89			



笠井 大史

信じられないイーブンパーでの優勝。二年間の大事なハンディ、早々とアンダーで減らすのはと皆さんの意図が出た一戦？

おかげで過去最低と言われつつベスグロ賞も頂戴。感謝至上。

☆B組 H12.11.16	G	H	N	新H
優勝 皆川 公	82	14	68	8
準優勝 吉岡 正幸	92	24	68	17
3位 赤塚 淳	96	26	70	22
B G 皆川 公	82			



皆川 公

二十世紀最後の競技でベスグロ優勝を達成し光栄です。同伴競技者に感謝致しますパッティングが好調だったのが原因ですが、日頃のウォーキングの成果もある様です。1打の重みを噛み締め、今後も精進します。

競技会成績

☆C組	H12.11.30	G	H	N	新H
優勝	長谷部信雄	80	11	69	6
準優勝	富田 浩	87	16	71	13
3位	林田 克哉	99	28	71	24
B G	長谷部信雄	80			



長谷部信雄

優勝者のことば

二度目のベスグロ優勝を頂き光栄の至りです。良き同伴者と新調したウッド三本のお蔭です。今後は新ハンデイに恥じないよう精進したいと思います。

☆D組	H12.12.14	G	H	N	新H
優勝	今井 信一	76	8	68	3
準優勝	佐藤 式也	91	19	72	16
3位	高坂 七三	86	13	73	12
B G	今井 信一	76			



今井 信一

20世紀最後の大会で優勝でき大変光栄です。今迄大みかGCでは80がベストスコアでしたが、76と信じられないスコアが出てしまい恐しい位です。皆様のお陰と感謝します。

◎第164回競技会成績

☆A組	H13.3.15	G	H	N	新H
優勝	久保寺朝二	99	27	72	22
準優勝	久米 靖	106	34	72	29
3位	宮田 賢	97	24	73	22
B G	坊坂 明	89			



久保寺朝二

春一番の珍事。久しく入賞から見放されておりましたが、本日は岡、渡辺、阿部さんの良き同伴競技者に恵まれ叱咤激励されてはからずも優勝する事が出来ました。感謝感激。

☆B組	H13.3.8	G	H	N	新H
優勝	城取 睦	84	17	67	10
準優勝	櫻井正一郎	86	15	71	12
3位	鴈野 重成	99	28	71	24
B G	城取 睦	84			



城取 睦

「寒の戻り」の予報が外れ、暖かな一日。素晴らしい同伴者と天運に恵まれました。腕を磨き、新ハンデイに負けぬよう頑張ります。

☆C組	H13.2.15	G	H	N	新H
優勝	坪井 孝	93	25	68	17
準優勝	番場幸四郎	97	24	73	20
3位	伊藤 久雄	100	27	73	24
B G	渥美 秀夫	85			



坪井 孝

勝因は蓑輪さん(シングル)のバトリズムを真似たこと及び幸田、今井さんの励ましのおかげ。そしてFWを使わなかったことです。

☆D組	H13.2.1	G	H	N	新H
優勝	幸田 智一	91	22	69	15
準優勝	岡田 伸一	77	6	71	4
3位	中村弥久晴	89	17	72	15
B G	岡田 伸一	77			



幸田 智一

新世紀幕開けの記念となる大会で優勝でき誠に光栄です。グロスで言えば幕尻優勝でしたので今後三役でも通ずるよう精進いたします。

日研シニアゴルフ会 (NSG)

宮田 賢

昭和63年初頭、一木さんから日研出身者でゴルフをしようではないかと話があり、早速大みかコースOBに呼びかけ、初回競技会を3月15日大みかで行った。当時はゴルフをする人が意外に少なく10名でスタートした。昨年11月17日に第39回目を行ったが、この間残念なことに4人の方々が亡くなられた。その一人前田さんはHSGでホールイン・ワンを記録された。

(1) 開催通知は電話1回きり、忘れた人は一人もなかった。(2) ハンデキャップの見直しは全員が優勝してから。(3) 表彰式は「みかの」で、酒、ビールで乾杯、話も弾み貴重な情報交換の場であった。こればかりが楽しみという人もなかにはいた。

最近会員が急増し23名、ただし競技会参加は4組がやっと、欠席理由に海外旅行が多いのは羨ましい。マイカー参加者が多いので表彰式はコーヒーに変わり、(1)の開催通知もFAX、E-mail、未加入者のみ往復はがきにした。(2)も維持困難、HSG方式に改めた。日研から現在HSG役員として4名がお手伝いしている。



NSGの魅力は、なんといっても日研という同じ釜の飯を喰った仲間、和気藹々プレーできることである。

大みかコース攻略法(3)

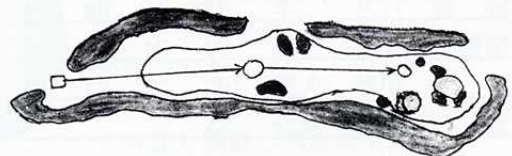
競技委員会

[Ⅱ] 各 論

No. 2 ホール (376Y PAR 4)

- (1) 非常に難しいホールなり。如何にして3オンさせるかを考えよ。
- (2) 第2打は、フェアウェイ左半分へ球を運ぶ。フェアウェイが右下がり斜面のため、落下したボールは右へ転がりやがて林の中。
- (3) 距離が届くとて大きいクラブは禁物、グリーン手前にきざむこと。
- (4) 万一右の林に入ったときは、1打損失を覚悟してフェアウェイに確実に出す。冒険禁止。

No. 2 ホール (376Y PAR 4)



No. 3 ホール (116Y PAR 3)

- (1) 110Y、高い球を打つこと。
- (2) 手前バンカーへ入れないこと。

No. 3 ホール (116Y PAR 3)



その4

1番のティグラウンドに立ち、ボールの落とし場所をきめて目を上げると、遠く太平洋の青とコースの緑がえも言われぬ美観を呈しているのに気がつく。

また5番の饅頭グリーンに手を焼いた後、ホッとしながら6番のティ・グラウンドに向かうと、青い銅葺屋根の古風な本館と遠くでユックリと回る風力発電機のプロペラの機能的な美しさが目に入る。

各ホールにはそれぞれの美がある。だがプレーにのめり込んでいると、気がつかないままに終わってしまう。

設計者井上誠一氏の意図とコース整備者の苦勞を感じつつ、コースと周辺が一体となった景観を楽しみながらゴルフが出来れば最高だ。

“景色が見えて中学生”である。

その5

ゴルフはプレーヤー兼スコアラー兼ジャッジと、自己規制を厳格に要求される特別なスポーツである。

公平な条件でプレーするため、細かくルールが決められている。また愉快地に過ごすためのマナーやエチケットを守ることが求められる。服装、言動などで人に不愉快な思いをさせないようにする事が基本だ。

シニア会ではマナー・エチケット集を作り全員に配っている。忘れかけたことを確かめる為に、座右に置き時々読んで理解を深めたいものだ。

“マナーに厳しい高校生”もとっくに卒業しているはずだから。

その6

このゴルフ場は昭和11年(1936年)10月11日に開場した。

日立の創業者の小平浪平翁が幹部社員の社交性を養うため、18ホールの本格的ゴルフ場を造成したのである。

設計者は名人井上誠一氏で、もちろん茨城県での最初のゴルフ場であった。

昭和20年(1945年)の敗戦後、幾多の紆余曲折をへて8ホールの姿となった。ゴルフ場の変遷の写真は食堂の壁に掲げられている。

大変なゴルフ愛好家でもあった小平浪平翁のお蔭と、戦中戦後の混乱のなか大みかゴルフ場を守り、育てて来られた幾多の先輩に心からの感謝と敬意を表したい。

“歴史が分かって大学生”なのである。

その7

一緒に回って楽しいプレーヤーには、あちこちから声がかかる。そのような人がゴルフ場に現れると、誰彼と無くその人の回りに集まって来るものだ。

風格を漂わせたその人は、ゴルフが特別にお上手と言うのではなくても、ユツタリとしたなかにも流れるようなプレーをされる。

スマートな身のこなしと謙虚な言動、そしてルールをキチンと守りながら堅苦しさを微塵も感じさせない。

そんなプレーヤーに少しでも近づきたいと念じながら、不満足な結果に自己嫌悪に陥る。早く“友群れ集う卒業式”の域に達したいと努力する日頃である。

委員会便り

総務委員会

1. 会員数現況 (平成13年 1月20日現在)

(人)

地区別	A	B	C	D	合計
日立地区	78	82	72	85	317
ひたちなか地区	28	21	16	28	93
水戸・東海地区	22	26	16	24	88
合計	128	129	104	137	498
年齢区分 (H12.3.31)	69才以上	65～68才	63～64才	60～62才	

2. 新入会員 (平成12年 7月～平成13年 1月)

No.	入会	氏名	HDC.	出身
1	8月	茂角 邁	14	(線)
2	〃	河野 広美	25	(線)
3	〃	岡田 建治	16	(線)
4	〃	稲田 周三	11	(化)
5	〃	滝口啓太郎	20	(日)
6	〃	仲田 睦男	15	(本)
7	〃	西沢 良治		(日)
8	〃	牛窪 基之	20	(と)
9	〃	下田 吉秀	13	(日)
10	9月	磯野 昭	16	(日研)
11	〃	小西 建司	6	(線)
12	〃	高畑 紀雄		(線)
13	〃	小林 正幸	10	(線)
14	〃	神林 春次	17	(線)
15	〃	福井 寛	18	(日研)
16	〃	林崎 正勝	15	(化)
17	〃	山田 稔	23	(日)
18	10月	大島 興洋	12	(線)
19	〃	石田 康彦	7	(計)

No.	入会	氏名	HDC.	出身
20	10月	中村弥久晴	17	(線)
21	〃	佐々木六漏	14	(機電)
22	〃	片岡 武	19	(線)
23	〃	渡辺 孝雄	22	(日)
24	11月	津田 幸郎	18	(線)
25	〃	内田 芳勲	14	(お)
26	〃	吉田 英寿	25	(日研)
27	〃	内野 興一	18	(珂)
28	12月	高山 敬一	18	(線)
29	〃	下坂 卓夫	13	(日)
30	〃	谷中 雅雄	32	(日研)
31	〃	湯田 脊司	17	(本)
32	〃	川亦 直衛	23	(日)
33	〃	曾根原隆士		(化)
34	〃	遠藤 桓	23	(線)
35	〃	水谷 禎男	23	(線)
36	〃	城戸 勝弘	14	(日)
37	〃	田尻隆二郎	20	(シ本)

3. 退会者 (平成12年 7月～平成13年 1月)

No.	地区別	組別	氏名	備考
1	日立	A	沼田 正種	H12/9 退会、健康上
2	日立	C	宮西 英二	H12/9 退会、健康上
3	日立	D	内藤袈裟博	H12/9 退会、私事
4	水戸	A	池木 正	H13/1 退会、健康上
5	ひたちなか	B	石田 周二	H13/1 退会、自己都合
6	ひたちなか	D	櫻井 光男	H13/1 退会、自己都合
7	ひたちなか	D	弥武 寿行	H13/1 退会、自己都合
8	ひたちなか	D	関岡 直樹	H13/1 退会、自己都合
9	水戸	A	門瀬 益雄	H13/1 退会、家事都合
10	日立	A	市野沢晴孝	H13/1 退会、私事

委員会便り

4. 白戸プロレッスン会報告

レッスン会は、昨年12月15日の午前大みかコースで行われました。

この日は晴天絶好の日和でしたが、参加者は少なく11名でした。レッスン会は真剣と笑いの裡に終始しましたが、白戸プロが来年度のシード権を獲得したとあって、祝福の握手攻めとなりました。レッスン内容は、次の3点でした。

- (1) 各人のフォームチェック
- (2) ラウンドレッスン
- (3) プロ世界の裏話を聞く会

今後もこのような機会がありましたら、趣向を変えながら楽しい計画を立てますので、多数の参加をお待ちしております。



競技委員会

平成13年度競技日程

区分	平成13年4月	5月	6月	7月	8月	9月
A	12(木)準合同	10(木)	28(木)			20(木)準合同
B	19(木) ♪	17(木)		5(木)		6(木) ♪
C	19(木) ♪	24(木)		12(木)		20(木) ♪
D	12(木) ♪	31(木)		19(木)		6(木) ♪
区分	10月	11月	12月	平成14年1月	2月	3月
A		1(木)				7(木)
B		15(木)			28(木)	
C		29(木)			21(木)	
D			13(木)		14(木)	

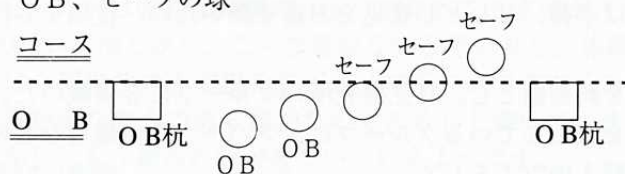
エチケット委員会

競技ルール早わかり

アウトオブバウンド(OB)

OB、セーフの球

コース



定期総会議案

平成13年4月12日

平成12年度決算報告

収 入 (円)		支 出 (円)	
イ. 前年度繰越金	799,645	イ. 競技会案内状	375,150
ロ. 年会費	1,536,000	ロ. 賞品代	1,667,400
ハ. 競技会参加料	3,310,000	ハ. パーティ費	2,011,878
ニ. 競技会不参加料	30,000	ニ. シニアマーク代	39,845
ホ. その他	3,209	ホ. 印刷製本費	278,460
		ヘ. その他	356,040
合 計	5,678,854		4,728,773
残高 収入 5,678,854 - 支出 4,728,773 = 950,081 円			

シニア川柳

NP賞狙って6番トリとなり	二平 豊治	淡々と無理せず焦らず心地良く	櫻井正一郎
謀ったに挨拶だけは謀らずも	〃	迷わぬぞ自分は自分人は人	〃
美人プロ良くぞシードを取りにける	結城 正康	ニューウエア フェアウェイを闊歩する	〃
しんがりの運の強さにあやからん	〃	ライヴァルのミスショットにも心ゆれ	〃
先生はシード選手が自慢なり	〃	ボール拭くキャディの指にそっと触れ	〃
老いの眼にナイスショットの球見えず	三好 幹人	一つ覚え二つ忘れるマイゴルフ	宮田 賢
フェアウエイ刻みにダフる傘寿かな	〃	リーダーマーク気配りするも技のうち	〃
ヘボゴルフ読めぬ芝目に時間かけ	長谷部信雄	寒の入りボールはグリーンを超特急	荻原 覚
この芝は我が家の芝にさも似たり	〃	今日もまたショットのミスを湯に流し	〃
大乱れ明日のハンデに期待抱き	〃	新ペリア狎れ親しんでゴルフ荒れ	吉田 晴彦
オリンピックやたらエプロンにしがみつき 久保寺朝二		お風呂場にロダンと猿と戸張捷	〃

編集後記

★新世紀を迎え会員数500人。盛会は誠に同慶の至りであるが競技会の運営は時間的に空間的に極めて難しく円滑な実施が当面の課題である。また総会の一堂会合も現実に無理がありフェイス・トゥ・フェイスの運用の足らざるは当会報に期待される処でもある。会員各位の積極的参加で会報の充実を図り得れば幸甚、どしどし意見をお寄せ願いたい。投稿をお待ちします。

★今回よりローカル同好会の紹介を新企画とし、日立研究所のグループに登場戴いた。次号以降、大みかコースで定期的会合を楽しんでいるグループにメンバーや開催趣旨などの紹介をお願いしたいと考えている。世話人の方よろしく。 安達 好夫